
“ タイプ ”

美空遊衣

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

“タイプ”

【Nコード】

N5327Z

【作者名】

美空遊衣

【あらすじ】

元男子校に入学した高校生の青春学園life

主な登場人物

あまくさがくえん

私立天草学園

高等部2年B組

さじょう

・三条 澪 れい

主人公。

大人しい、とゆーか面倒なことはしない。
将来の夢は声優。

かんだ

・神田 晶 あきり

後に亜衣美の彼氏になる。
学園長の息子。

つばき

・椿 潤 じゅん

後に澪の彼氏になる。

すぎした

・杉下 亜衣美 あいみ

澪の親友。
明るくてキラキラした可愛い子。

将来は保育関係に就きたいらしい。

きど

・城戸 春樹 はるき

兎に角うるさい。
亜衣美に片思い。

おがわ

・小川 大輝 たいき

・
田たく
口ち
爽そう

入学式

「いつてきまーす」

ガチャ、パタン

はあ…

“行って来ます”なんて言っても
誰も居ないし、居ても家政婦さん、
一々言う意味あんのかな？

私、三条澪。

今日、元男子校だった
天草学園高等部へ入学する
ピカピカの1年生。

まあ、いつも通り
適当に過ごすことになると思うから
普通の子なら必ず抱く
期待と不安なんてものは
一切無い。

高校生活もまた…

「ねえ！」

「え？」

誰かが私に話しかけてきた。

「あなたもB組!!?」

「え、うん、そーだよ。」

「そっかあ!よかったあ!!女の子いてっ」

「あ、うん…」

話しかけてきたのは

とてもとても可愛い女の子だった。
どうやら同じクラスらしい。

「あたし、杉下亜衣美。宜しくね!」

「あ、うん宜しく!」

「じゃあ教室入ろー!!」

ガラ

「「うおっ!!じよ、女子だあ————!!!!!!」」

バン

亜衣美は思い切りドアを閉めた。

「んねっ、今の、何?(汗)」

「さ、さあ?」

「ごめんね、ここ男子校だったから女子って珍しいもので…。
ついついはしゃいじゃったただけだから。気にしないで」

私たちに2人の内1人男の子が話しかけてきた。

「君たちもB組？」

「あ、はい。」

と、亜衣美。

「そつかあ！俺達もB組なんだ。これから宜しく（ニコ）」
と、メガネを掛けた黒髪の男の子が言った。

ドキッ。

・・・んっ？

なんだ？今のドキッ。は（笑）

「席、席！私の席はどこだあ？」

私達は教室に入り、黒板に貼ってある自席表を見た。

「あっ！あたしの席あったあ！！」

と、亜衣美。

「杉下さんの席、どこ？」

と、私。

「んー？ここあ、窓側から2列目の一番後ろっ！！えっとあ・・・」

「あ、私、三条澪。私の席はあ・・・」

私は自分の席を探した。

「あっ！ここじゃないっ？あたしの隣りっ！！」

「え？あ、ほんとだあ」

「零が隣りでよかったー！」

「えっ？」

「あ、これからは名前で呼び捨てでいーよね…？」

「あ、うん！全然いーよ」

「よかったあ！！じゃーあたしのことも亜衣美でいーからねっ！」

「うんっ！」

それから担任の先生が来て、全員着席して私は暇だったから、教室を見回してみたらB組の女子は私と亜衣美、2人だけだった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5327z/>

“タイプ”

2011年12月17日23時48分発行